

2013年10月31日

愛知製鋼株式会社

## カブトムシのすむ森づくり植樹祭 ～知多半島生物多様性維持に向けた活動への参画～

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、社長：藤岡高広）は、生物多様性維持に向けた活動の一環として、2012年から準備してきた“『カブトムシのすむ森づくり』”の植樹祭を11月10日（日）当社社有地内にて実施する。

昨年10月から始めたこの活動は、社員のどんぐり拾いから始まり、1年かけてどんぐりを当社構内で苗木にまで育て、育った苗木を植樹するものである。「カブトムシのすむ森づくり」は落葉広葉樹の森を形成し、カブトムシをはじめとする生き物が自然のサイクルの中で暮らしてつづけていける環境を創出することを目指している。

植樹祭当日は従業員その他、東海市長、愛知県環境部、地元町内会等来賓の方々を招き、地域と一体となって緑地の生物多様性向上を図る。また地域の子供たちや従業員家族に対しては環境について考える環境学習の場を提供し、来年以降も森の成長に興味を持っていただくことを期待している。

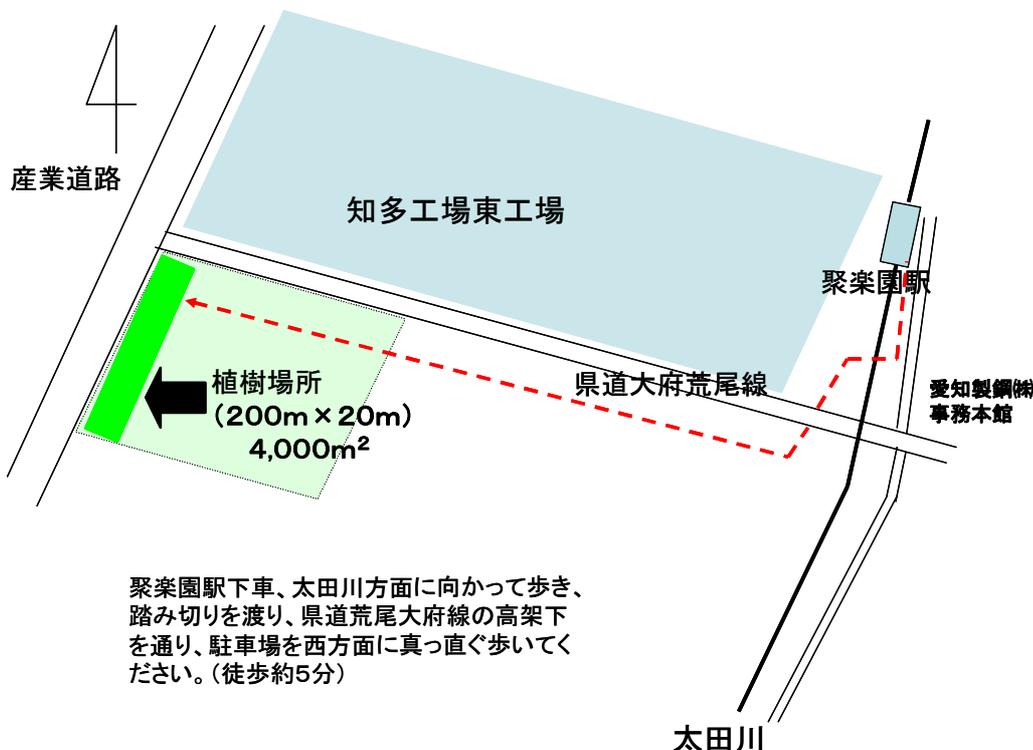
これらの活動は、学産官民で構成される「知多半島生態系ネットワーク協議会」（2011年1月設立）、知多半島臨海部の工場緑地における生態系ネットワーク形成担い手育成事業「命をつなぐプロジェクト」に参画し、同活動に積極的に取り組んできたことがベースとなっている。

取材ご希望の方は、愛知製鋼株式会社 総務部 総務・広報室 原田、加藤(052-603-9216)まで、ご連絡をお願いいたします。

### 【カブトムシのすむ森づくり植樹祭】

開催場所：東海市東海町 愛知製鋼株式会社 本社知多工場 隣接緑地

開催日時：2013年11月10日（日） 10:00～11:30



7. 協力：知多半島生態系ネットワーク協議会

以上